

科目名		建築史					
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無		○	
対象学科		建築士学科		対象学年		1	
必修・選択		必修		開講時期		後期	
		単位数		時間数		17	
授業概要、目的、授業の進め方		日本建築の様式変遷とその特徴、代表的な建築物、建築家を学ぶ					
学習目標 (到達目標)		日本の各時代ごとの建築物やその特徴を学び、これからの新しい建築創造の基礎知識とする					
テキスト・教材・参考図書・その他資料		○図説 建築の歴史(学芸出版社) ○ipadでの補足資料 ○映像資料 ●板書を記入するノート ●マーカーペン(黄色)					
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考			
1	縄文・弥生・古代の建築			日本建築の原型と神社建築を学ぶ			
2	飛鳥・奈良時代の建築			仏教建築の伝来とその特徴を学ぶ			
3	平安時代の建築			平安京と寝殿造りの特徴を学ぶ			
4	鎌倉時代の建築			仏教建築の展開とその特徴を学ぶ			
5	戦国時代の建築			城郭建築と茶室の特徴を学ぶ			
6	江戸時代の建築 テスト①			書院造りの完成と数寄屋の特徴を学ぶ			
7	明治時代の建築			西洋建築の輸入と日本人建築家を学ぶ			
8	大正時代の建築			震災復興とモダニズムの広がりを学ぶ			
9	昭和・戦後の建築			戦前の建築と戦後復興・高度経済成長期の建築を学ぶ			
10	日本と世界の建築 テスト②			世界の建築潮流と日本建築を学ぶ			
評価方法・成績評価基準				履修上の注意			
テスト① 40 %		テスト② 40 %		映像レポート 20 %		%	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				2級建築士試験の学科に対応できる知識を習得する			
実務経験教員の経歴		設計業務、インテリアコーディネーターとして9年実務に携わる					